国立音楽大学附属中学校　国語　解答用紙

令和四年二月一日実施

受験番号	
氏名	

一

① そらす
② ふか
③ ふるい
④ そなえる
⑤ けっぱく
⑥ 臨む
⑦ 盛る
⑧ 対策
⑨ 救済
⑩ 内閣

二

問一
a エ
b イ
c ウ

問二
言葉のやり取りも武道も沿いつつずらす という点で同じ。

問三
対話の中で相手に「沿う」ことができず、うなずくなどの身体レベルの応答が習慣になっていない状態。

問四
③ 身体レベルで相手と沿うこと
④ 言語レベルで相手と沿うこと
⑤ 相手の言葉を繰り返し言うこと

問五
A 効果
B 意識

問六
ア

問七
話の内容が理解されていて、その対話が無駄になっていないことが相手にメッセージとして伝わるという点。

問八
ウ

三

問一
ア ナウマン象の化石
イ 山越え
ウ がっかりとした

問二
しっかり調査しなければならないのに、素人が発掘場所に入ることで中がめちゃくちゃになる可能性があるから。

問三
イ

問四
化石を強く見たいと思っていた千絵が、簡単にあきらめるとは思っていなかったから。

問五
隙を見てロープの中に入り込むというのは、マンガの展開のように無茶なことだと思ったから。

問六
遠子が無駄だと言ったのに対して、予想外に千絵が強く無駄ではないと言い返したことに驚いたから。

問七
千絵が自分と一緒にここまで来ることができたことに価値を見出しているのに、自分は簡単にここまでのことを無駄だと言ってしまい恥ずかしくなったから。

問八
複雑な家庭事情を抱える千絵に対し、大学は関係ないとか千絵は頭がよいから大丈夫だとか、これから先のことについて楽観的に話してしまったこと。

問九
ウ